# Ｂ４　外国人との共生を考える会　年度末報告書（実行団体用）

事業計画より転記してください

| １年目　年度末報告書 | |
|---|---|
| **1. 事業名** | **多文化多様性の輝く保見団地プロジェクト** |
| **2. 実行団体名** | **外国人との共生を考える会** |
| **3. 実施期間** | **2020 年 04 月～ 2023 年 03 月** |
| **4. 報告期間** | **2020 年 10 月 1 日～2021 年 3 月 31 日** |
| **5.事業進捗に関する報告（概要）** | **進捗状況** |
| **中長期アウトカム**<br>対象地域において、外国籍住民が主体となった地域活動が 10 団体形成され、地域生活情報の発信が定期的に行なわれている。<br>また、外国籍住民による生活ニーズに対応した事業を実施するコミュニティビジネスが 2 組織設立されている。 | |
| **短期アウトカム**<br>１．外国籍住民の実態やニーズが把握され、住民の生活ニーズや課題が明らかになること。<br>２．防災活動講座やコミュニティビジネスを考える外国籍住民の自主講座のほか、コーディネート団体の行なう自主活動促進活動講座とも連携しながら、外国籍住民が主体となった地域生活情報の発信が随時行われている。<br>３．コーディネート団体の行なう自主活動促進活動講座とも連携しながら、当会のサポートにより、多言語情報発信等の事業を実施するコミュニティビジネス開設につながる萌芽段階の組織が設立されている。 | 計画より進んでいる　／　計画どおり進んでいる　／計画より遅れている／その他（　　） |
| **アウトプット**<br>1　本チームが外国籍住民に対する調査やデータ分析を整理し、報告書をまとめる<br><br>2　外国籍住民が防災活動講座に参加する<br>3　外国籍住民が多言語情報発信等のコミュニティビジネスを考える外国籍住民の自主講座を開催する | 計画より進んでいる　／　計画どおり進んでいる　／計画より遅れている／その他（　　） |

**6.事業進捗に関する報告（詳細）**

1　本チームが外国籍住民に対する調査やデータ分析を整理し、報告書をまとめる

・2020 年 7 月 5 日の七夕祭りで配布したアンケート調査の集計・分析にかかわった。

・2020 年 8 月 30 日のプロジェクト会議で報告を行った。

この調査の結果から、外国籍住民のニーズ、コロナ禍での生活状況、参加したい活動の一端を把握することができた。

・2021 年 3 月 26 日の関係者会議、3 月 28 日プロジェクト会議にて、2020 年に中京大学が実施したアンケートのテーマごとの分析結果を報告した。

特に、自治区の認知、防災に関する準備が十分にできていない状況が明らかになった。

2　外国籍住民が防災活動講座に参加する

・予定していた外国籍住民を対象とした防災講座は、コロナ禍で実施することができなかった。

・2021 年 2 月 6 日に、オンラインによる地域の国際化セミナーを実施した。

上岡寛幸氏（愛知県警国際警察センター）による講話「愛知県警の多文化共生への取り組み」、愛知県多文化共生推進室、西尾市地域つながり課から、愛知県、西尾市の多文化共生施策の報告を踏まえ、三浦智弘氏（桜町自主防災会）、久保田芳道氏（一色防災ネットワーク）、松岡キヨシ氏（(株）マルサン）から事例報告をいただいた。

特に、外国籍住民の防災をめぐる地域の課題と、地域の防災活動に参加の方法に関する各団体の最新の状況を把握することができ、次年度以降の事業に

3　外国籍住民が多言語情報発信等のコミュニティビジネスを考える外国籍住民の自主講座を開催する

・2020 年 10 月 11 日の、わっぱの会、ゾーネおおぞねの視察・研修のコーディネートにかかわった。

チームの他団体と、今後の事業実施の方向性を確認することができ、また、わっぱの会との連携可能性も見えてきた。

・2021 年 3 月 7 日のスモールビジネス講座に参加し、防災に関する事業の可能性を検討した。

保見団地を中心とした外国籍住民の参加意欲を踏まえた事業実施の方向性を考えることができた。

**7.資金計画に関する報告**

①　資金計画どおりの執行状況ですか。　：　計画どおり進んでいる　／　計画より遅れている　／　その他（　　）

→①で「計画どおり進んでいる」以外を選択した場合の理由：コロナ禍で、対面の防災研修会を実施することができなかったため。

②　報告年度に用意する予定だった自己資金は集めることができましたか。：　計画より進んでいる　／　計画どおり進んでいる　／計画より遅れている

→②で「計画より遅れている」を選択した場合の理由：

**8.報告期間における課題と次年度にむけた取り組み**

2　外国籍住民が防災活動講座に参加する

3　外国籍住民が多言語情報発信等のコミュニティビジネスを考える外国籍住民の自主講座を開催する

上記の 2 つの事業については、コロナ禍の活動制約のために、十分実施することができなかった。

計画よりも遅れることとなったが、ニーズの把握や、セミナー・研修において、今後の事業の方針を検討することができたため、予定していた事業は次年度に繰り越して実施することとした。

具体的には、コロナ感染の問題が収まり次第、対面での防災にかかわる講座を実施していく。

**9.広報に関する報告**

**10.規定類の整備に関する報告**

① 事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。：完了 ／ 整備中

② 整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。： 全て公開した ／ 一部未公開 ／ 未公開

→②で「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日：

③ 変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。：はい ／ いいえ

→③で「いいえ」を選択した場合の理由：

**11.ガバナンス・コンプライアンスに関する報告**

①社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。： はい／いいえ

→①で「いいえ」を選択した場合の理由：

②内部通報制度は整備されていますか。： はい ／ いいえ

→②で「はい」の場合は、設置方法（複数選択可）： 内部に窓口を設置 ／外部に窓口を設置 ／JANPIA の窓口を利用

③利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。： はい ／ いいえ

→③で「いいえ」を選択した場合の理由：

④関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか。： はい ／ いいえ

→④で「いいえ」を選択した場合の理由：

⑤コンプライアンス委員会（※）は定期的に開催されていますか。： はい ／ いいえ

※ コンプライアンス委員会を設置していない実行団体は、担当部署または担当者に報告の対象となる不正行為を資金分配団体に報告済かを回答してください。
報告の対象となる不正行為とは、資金分配団体-実行団体間の資金提供契約書第 15 条に定めるものです。

→⑤で「いいえ」を選択した場合の理由：

⑥報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。（実施済みの場合含む）： 内部監査を実施／外部監査を実施／実施する予定がない

→⑥で「実施する予定がない」を選択した場合の理由：

## 13.活動の写真

2021 年 2 月 6 日の地域の国際化セミナー（オンライン開催）